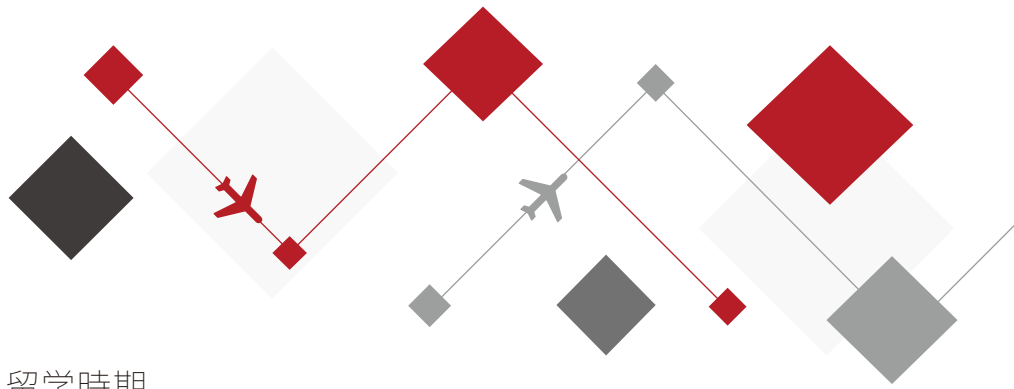


# 海外留学ガイドブック 2023 2024



# 7 留学計画を立てるための POINTS



## ◆ WHEN ◆ 01 留学時期

- 1年生のときは、じっくり日本で語学力をつけて、2年生以降に海外で実力を試したい。
- 必修科目のないタームだったら短期プログラムに参加できそう。
- 研究室では5月に海外ワークショップがあるらしい。それに参加したい。
- 自分の専門を追究したいから、大学院で長期の交換留学に行きたい。

## ◆ HOW LONG ◆ 02 留学期間

- 海外で自分の専門について勉強したいから、1年くらいは留学したい。
- まずは2～3週間だけ留学したい。
- 留学するなら3年次。卒業や就職活動を考えると3年次に6ヶ月以内の留学をしたい。

## ◆ WHAT ◆ 03 留学の目的

- 英語力に自信がない。まずは語学研修に行って英語の力を高めたい。
- ボランティアを通じて、海外の社会福祉の現状を見たい。
- 自分の専門分野についての講義を受けたい。
- 学生と企業がコラボするプロジェクトに参加したい。
- 今まで考えたことのなかったテーマについて深く勉強してみたい。

## ◆ WHERE ◆ 04 留学先

- 目的にあった場所はどこだろう。
- 千葉大学の協定校にはどんな大学があるんだろう。

## ◆ WHO ◆ 05 参加・応募条件

- 参加の要件って何があるんだろう。  
(語学スコア、海外経験初心者、学年、成績等)

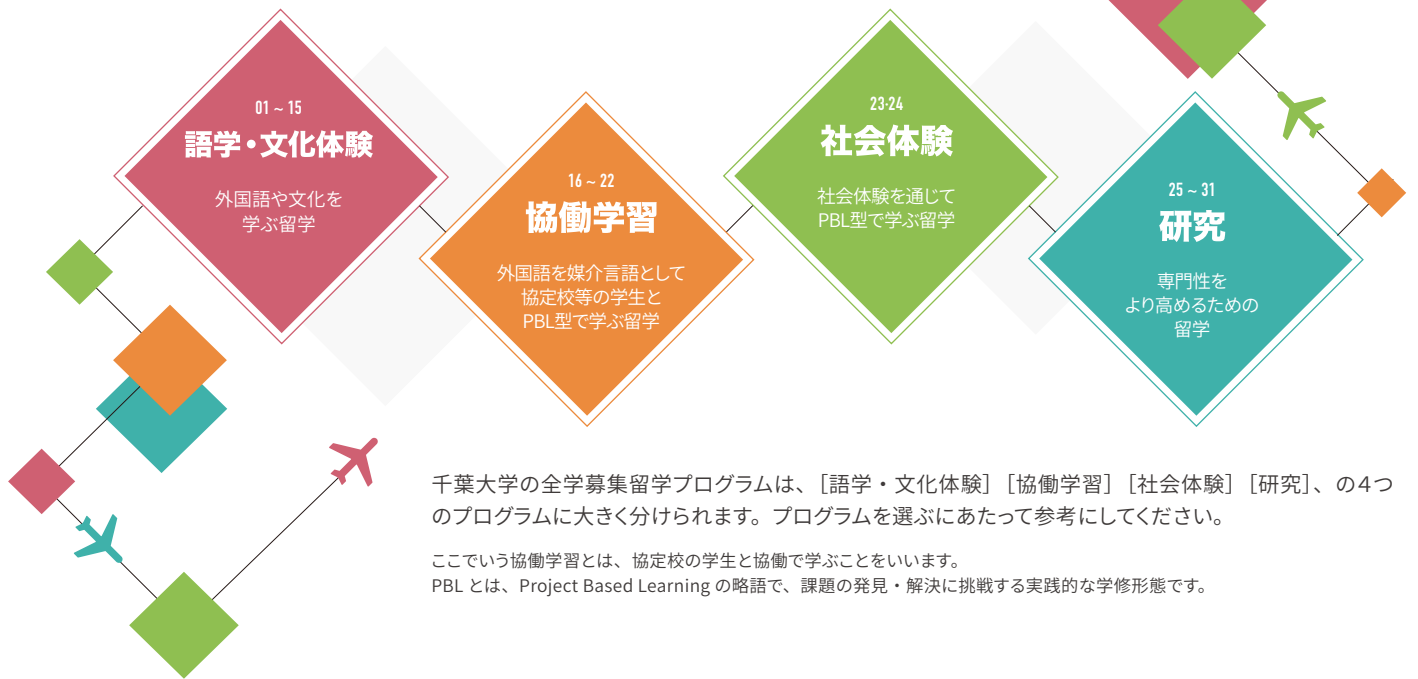
## ◆ WITH WHOM ◆ 06 プログラムの環境

- 様々な国からの留学生が参加するプログラムで講義を受けたい。
- 海外は初めてだから、千葉大生と行けると心強い。
- 千葉大学や日本からの学生が少ない環境に身を置きたい。
- 学生以外の人とも関わることのできるプログラムが良い。

## ◆ HOW MUCH ◆ 07 費用

- 2020年度以降の入学者で初回の留学にはENGINEサポートがあるんだな。
- プログラム参加費以外にも、海外旅行保険も渡航期間によっては、結構かかるんだな。

あなたがしたい留学を見つけよう!!

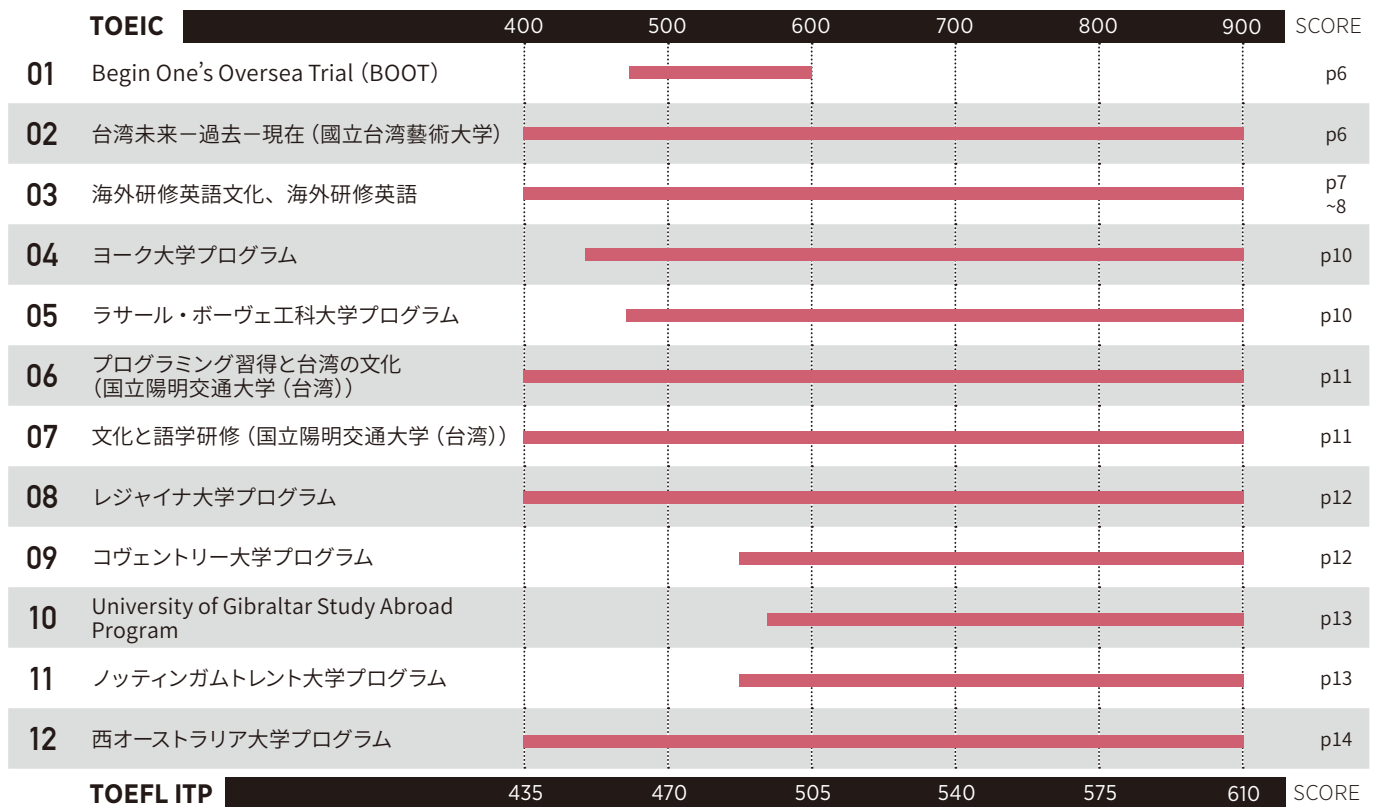


千葉大学の全学募集留学プログラムは、[語学・文化体験][協働学習][社会体験][研究]、の4つのプログラムに大きく分けられます。プログラムを選ぶにあたって参考にしてください。

ここでいう協働学習とは、協定校の学生と協働で学ぶことをいいます。  
PBLとは、Project Based Learning の略語で、課題の発見・解決に挑戦する実践的な学修形態です。

# 千葉大学留学プログラム 語学レベル別分布図

各プログラムの  
語学レベルの目安は  
下の図で確認!  
英語 (TOEIC/TOEFL ITP) の場合



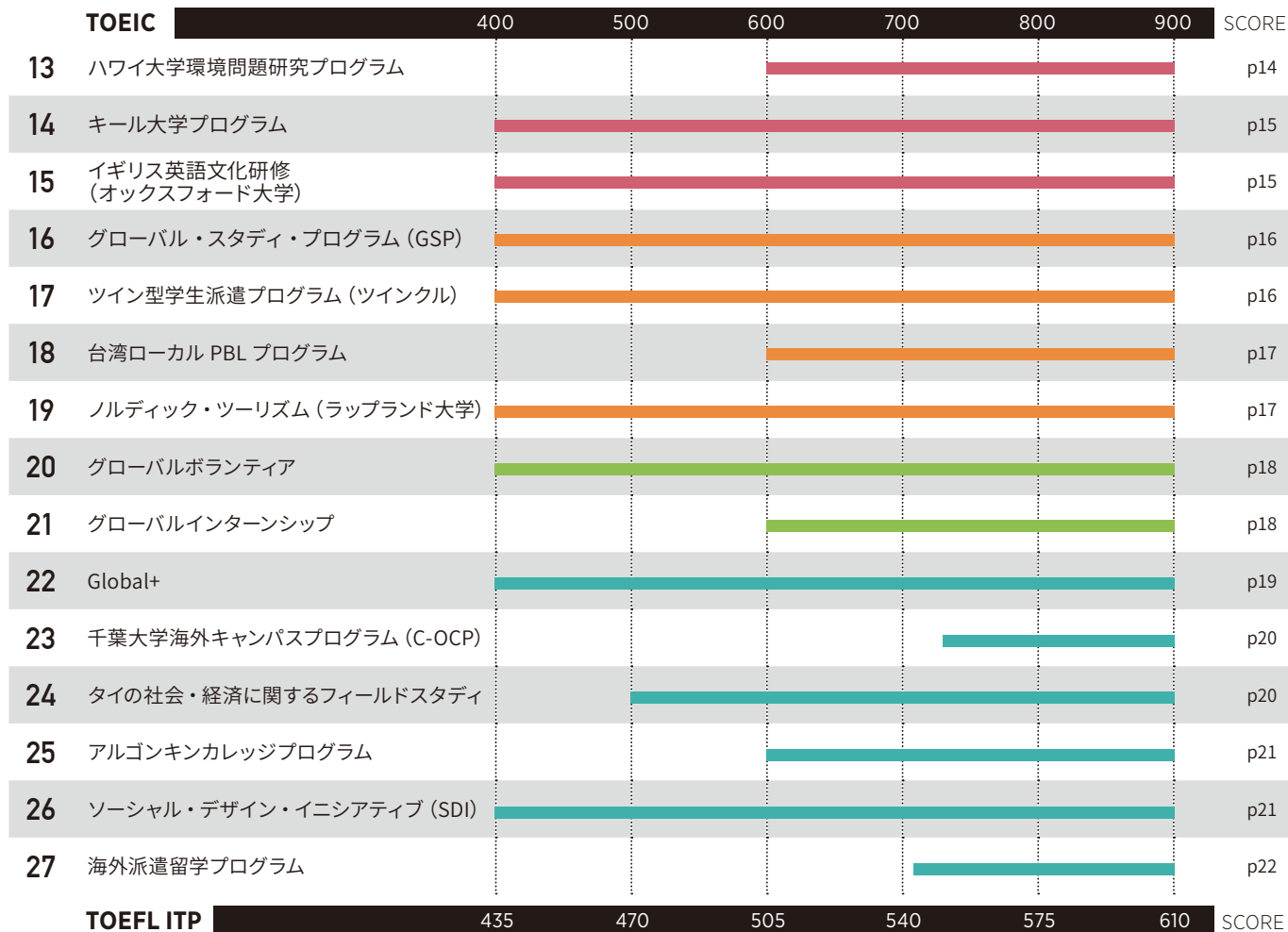
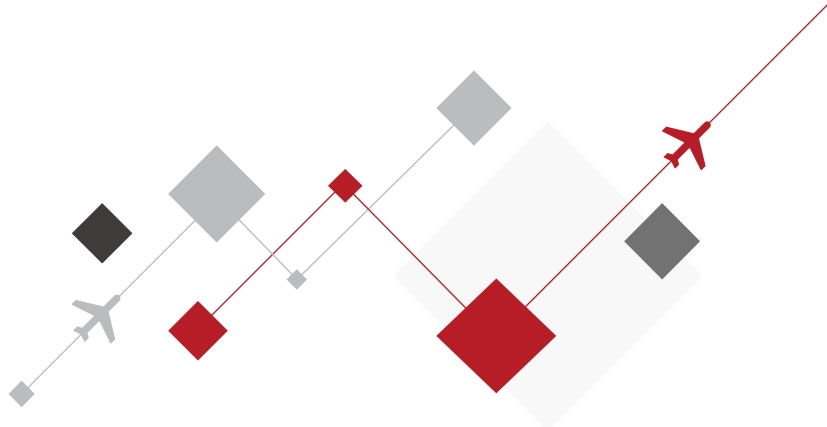
※対象となる語学レベルの範囲は、プログラム担当より示された数値です。上記の範囲に満たない場合も柔軟に対応するプログラムもありますので問い合わせてください。

※ TOEIC と TOEFL ITP は測定する英語技能に違いがあるために、単純に得点を換算できません。上記はあくまでも目安とし参考にしてください。

※使用言語が英語以外のプログラムについては、各プログラム担当に問い合わせてください。

# 千葉大学留学プログラム 語学レベル別分布図

英語 (TOEIC/TOEFL ITP) の場合



※対象となる語学レベルの範囲は、プログラム担当より示された数値です。上記の範囲に満たない場合も柔軟に対応するプログラムもありますので問い合わせください。

※ TOEIC と TOEFL ITP は測定する英語技能に違いがあるために、単純に得点を換算できません。上記はあくまでも目安とし参考にしてください。

※使用言語が英語以外のプログラムについては、各プログラム担当に問い合わせてください。



# 留学プログラム一覧

(全学募集留学プログラム)

## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

01

### Begin One's Oversea Trial (BOOT)

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

「留学したいけど、英語がうまく話せない」、「海外に行ったことがなくて不安」というような海外ビギナーズを対象としたプログラム。アジアのトップ大学を派遣先として、学生の皆さんから特に要望の高いコミュニケーションベースの英語学習および現地文化の学習・体験を行う。英語授業は、千葉大学の学生のみで構成されるが、フィールドトリップやアクティビティを通して現地学生と英語を使ってコミュニケーションをとる機会が多く設けられている。

対象	全学部学生 海外経験初心者 (令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP450点～505点、TOEIC450点～600点程度または英検準2級程度の語学力
渡航先	①未定(韓国) ②インドネシア大学(インドネシア) ③マヒドン大学(タイ) ④国立政治大学(台湾) 2023年度夏はオンライン
渡航時期	夏プログラム(①、②、③): 8～9月中 春プログラム(②、③、④): 2～3月中
期間	2週間程度
費用	渡航先により20～30万円程度 (渡航費、宿泊費、保険料・危機管理サービス料等含む) ※その他、食費等は別途かかります。
募集予定人数	各30名程度 ※2023年度は未定
募集時期	夏プログラム(①、②、③): 4～5月 春プログラム(②、③、④): 10～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク I
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

#### 備考

- 渡航先によっては、プログラムの最少催行人数を設けることがある。詳細は募集要項を確認すること。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



タイ BOOT プログラム

02

### 台湾未来一過去一現在(国立台湾藝術大学)

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

海外協定校である国立台湾藝術大学における、2週間の文化体験プログラム。台湾の現在、過去、未来を学ぶ。中国や日本との歴史、そこから発展した独自の文化を「台湾のリノベーション文化」および「台湾のお茶文化」の2つのトピックを通じて学修・体験する。(プログラムは主に英語・日本語で実施されます)

対象	全学部学生 海外経験初心者 (令和2年度以降の入学対象)
要件	英語力は問わないが、プログラムに真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立台湾藝術大学(台湾・新北市)
渡航時期	9月上旬～中旬頃
期間	2週間程度
費用	15万円程度(過年度参考) (渡航費、宿泊費、保険料・危機管理サービス料等含む) ※その他、食費等は別途かかります。
募集予定人数	30名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク I
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

### 03-1 海外研修英語文化(アラバマ大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/overseas.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html)

アメリカ南部の歴史、文化、料理、スポーツ、音楽などについて現地で講義を受けるとともに、文化的に高い価値を有する遺跡、博物館、記念公園、街の訪問、アメリカンフットボールの観戦などの体験学習を通して、アメリカ文化について学びながら、英語コミュニケーション能力の向上を図る。大学のあるタスカルーサ以外に、ニューオリンズ、モントゴメリー、セルマ、バーミングハム、マウンドビルなどへのフィールドトリップを含む。キャンパス内のホテル以外に4カ所の訪問先ホテルに宿泊する。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	アラバマ大学(アメリカ)
渡航時期	8月中旬～9月上旬
期間	16日間
費用	55～60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料等含む)
募集予定人数	24名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	海外研修英語文化(アラバマ大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(2単位)

#### 備考

- 2023年度前期卒業予定者に対する単位認定は実施しない。
- 事前事後の旅行は認めない。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。

#### 問合せ

国際学術研究院 高橋 秀夫 (G6号館1階)  
htaka@faculty.chiba-u.jp



### 03-1 海外研修英語文化(ボーンマス美術大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/overseas.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html)

イギリスの美術、芸術、建築、ファッション、文化などについて現地で講義を受けるとともに、実習、演習を行い、イギリスの文化について英語で学びながら、英語コミュニケーション能力の向上を図ることを目指す。大学のあるボーンマス以外に、ロンドン、バース、ソールズベリー、ストーンヘンジ、スタッドランドなどへのフィールドトリップが含まれる。ボーンマス中心街の学生寮以外に、ロンドン、バースにも宿泊する。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	ボーンマス美術大学(イギリス)
渡航時期	8月中旬～9月上旬
期間	17日間
費用	67万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料等含む)
募集予定人数	20名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	海外研修英語文化(ボーンマス美術大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(2単位)

#### 備考

- 2023年度前期卒業予定者に対する単位認定は実施しない。
- 事前事後の旅行は認めない。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。

#### 問合せ

国際未来教育基幹 ダニエル ジェンクス (G1号館2階)  
daniel@chiba-u.jp

国際学術研究院 与那覇 信恵 (G6号館1階)  
nyonaha@chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

### 03-1 海外研修英語(アルバータ大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/overseas.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html)

「Communication Skills for Global Citizenship」コースの受講を通じ、世界各国から集う学生達と交流を深め、カナダや国際社会について広く学びながら、オールコミュニケーション能力向上を図る。授業では歴史、文化、多様性、持続可能性、社会貢献、そして異文化間コミュニケーションといった様々なテーマについて探究する。滞在中はホームステイを通してカナダの文化に触れ、また Student Engagement Centre に所属する他の学生と共に街歩き、地域のボランティア活動やクラブ活動などに参加出来る他、カナディアンロッキーへ行く3日間の旅も予定されている。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生。
渡航先	アルバータ大学(カナダ・エドモントン)
渡航時期	8月下旬～9月下旬
期間	34日間
費用	55万円～60万円程度 (渡航費、ホームステイ宿泊費、授業料、カナディアンロッキーへの3日間の旅費含む)
募集予定人数	20名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	海外研修英語(アルバータ大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(4単位)

#### 備考

- 2023年度前期卒業予定者に対する単位の認定は実施しない。
- 出国と帰国は全員同じ日程で、別行動は認めない。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。

#### 問合せ

国際学術研究院 森川 セーラ  
smorikawa@faculty.chiba-u.jp

イングリッシュ・ハウス  
english-house@chiba-u.jp



### 03-1 海外研修英語(アラバマ大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/overseas.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html)

英語によるコミュニケーション能力向上およびアメリカ文化理解を目標とした約4週間の研修。授業はオール・コミュニケーション、アカデミック・ライティング、アメリカン・カルチャーなど。教室での活動のほか、学内協力者との課外での会話演習、ニューオーリンズなどへの旅行も組み込まれている。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	アラバマ大学(アメリカ・アラバマ)
渡航時期	2月中旬～3月中旬
期間	約4週間
費用	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします。
募集予定人数	16名程度
募集時期	10～11月
授業科目名	海外研修英語(アラバマ大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(4単位)

#### 備考

- 2023年度後期卒業予定者に対する単位認定は実施しない。
- 参加が決まった学生は、事前研修を受けること。

#### 問合せ

国際未来教育基幹 ダニエル ジェンクス(G1号館2階)  
daniel@chiba-u.jp

国際学術研究院 竹蓋 順子(G7号館3階)  
takefuta.junko@chiba-u.jp





- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

### 03-2 海外研修中国語(中央民族大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/index.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/index.html)

本学の海外協定校である中国中央民族大学（中国北京）にて、中国語を習いながら、現地の学生や人々と触れあい、使って覚える語学研修プログラム。中央民族大学に着いてからレベルに応じてクラスを分け、研修期間では午前中に聞く、話すを中心に勉強する。午後には中央民族大学の学生をチューターに自習し（予定）、中国文化の授業などにも参加。実際に街へ行き、学んだ言葉を使ってみることも内容の一つとなっている。

対象	全学部学生
要件	語学力に見合ったレベル別クラスに入るので、特に語学力は問わないが、現地での研修や事前研修に真剣に取り組むことが求められる
渡航先	中央民族大学（中国・北京）
渡航時期	2月中下旬
期間	2週間程度
費用	20万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料等含む)
募集予定人数	15名程度
募集時期	11月～12月上旬まで
授業科目名	海外研修中国語
科目区分	普遍教育科目・初修外国語科目（2単位）

#### 備考

- 2023年度後期卒業予定者に対する単位認定は実施しない。
- 事前事後の旅行は認めない。

#### 問合せ

国際未来教育基幹 王 維寧 (G1号館205号室)



### 03-2 海外研修フランス語(ブルゴーニュ大学)

[https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for\\_student/language/index.html](https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/index.html)

世界各地からの参加者とともに、会話、読み書き、文化などを学ぶプログラム。

対象	全学部学生
要件	語学力に見合ったレベル別クラスに入るので、特に語学力は問わないが、現地での研修や事前研修に真剣に取り組むことが求められる
渡航先	ブルゴーニュ大学（フランス・ディジョン）
渡航時期	2月下旬
期間	3週間程度
費用	50～60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料等含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります
募集予定人数	15名程度
募集時期	10月
授業科目名	海外研修フランス語
科目区分	普遍教育科目・初修外国語科目（2単位）

#### 備考

- 2023年度後期卒業予定者に対する単位認定は実施しない。

#### 問合せ

国際学術研究院 泉 利明 (G7号館3階)  
izumi@faculty.chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

04

### ヨーク大学プログラム

イギリスの名門・ヨーク大学 (University of York) で、フレンドリーで留学生への指導経験豊富な教員による指導のもと学ぶ3週間のプログラム。英語によるコミュニケーションスキルの向上のための授業とあわせて、異文化理解のための学習のほか、歴史ある街や建築物に焦点をあて、ヨークやイギリスの文化についても学ぶ。また、映画「ハリー・ポッター」のロケ地や北ヨーロッパ最大級の大聖堂 (York Minster) へのフィールドトリップもあり。

英語を話すことに対する不安やためらいを払拭したい人、イギリス文化に興味のある人、ハリー・ポッター好きの人にもお勧めのプログラム。

対象	全学部学生
要件	TOEFL ITP 450点以上相応の英語力があることが望ましい 英国の建築物、文化、歴史等に興味があること(専門知識は問わない)
渡航先	ヨーク大学 (イギリス・ヨーク)
渡航時期	夏プログラム：8月または9月 春プログラム：2月または3月
期間	3週間程度
費用	約1,750ポンド (授業料、寮(朝食付き、キッチンあり)、ホームステイ(食事付き)、フィールドトリップ、空港送迎を含む) ※渡航費、海外旅行保険・危機管理サービス費等は別途かかります。
募集予定人数	各35名程度 (最少催行人数15名)
募集時期	夏プログラム：5月予定 春プログラム：10~11月予定
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA(派遣)
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(4単位)

#### 備考

- 参加が決まった学生は、事前学習および事後学習に必ず参加すること。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

国際学術研究院 永瀬 彩子 (G7号館4階)  
anagase@chiba-u.jp  
学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



05

### ラサール・ボーヴェ工科大学プログラム

海外協定校であるフランスのラサール・ボーヴェ工科大学 (UniLaSalle) における2週間の英語によるフランス文化体験プログラム(フランス語の能力は問わない)。フランスのテロワール(食物の生育環境)がフランスの食文化にもたらす影響や、フランスにおける持続的な食糧生産、食による健康などについて概観するほか、フランスの歴史・文化、ランドスケープ(景観)についてもフィールドトリップ等を交えて考察する。ワイナリーやパリへの見学旅行、フランスパン調理実習、フランス語入門授業(夏プログラム)、農業実験施設見学(春プログラム)を予定。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP 460点以上相応の英語力があることが望ましい
渡航先	ラサール・ボーヴェ工科大学(フランス・ボーヴェ)
渡航時期	夏プログラム：9月 春プログラム：2月または3月
期間	2週間程度
費用	約2,100ユーロ (授業料、宿泊、フィールドトリップおよび見学旅行の宿泊・交通費・施設入館料、一部食費を含む) ※渡航費、海外旅行保険・危機管理サービス費等は別途かかります。
募集予定人数	各10~12名 (最少催行人数10名)
募集時期	夏プログラム：5月予定 春プログラム：10~11月予定
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

#### 備考

- 参加が決まった学生は、事前学習に参加すること。また、渡航後に報告書を提出すること。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

園芸学研究院 高垣 美智子  
mtgaki@faculty.chiba-u.jp  
学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

06

プログラミングの習得と台湾の文化(国立陽明交通大学(台湾))

国立陽明交通大学にてプログラミング言語の一つである Python の基礎を習得することが主な目的である。また、企業訪問により技術開発や生産現場を見学し、IoT などの現状や今後のあり方などについて議論する。同時に毎日受講する英語授業により、英語運用能力の向上を図る。プログラミングと英語の授業は国立陽明交通大学の教員によって実施される。国立陽明交通大学の学生との交流会においては、日本の文化を紹介する機会があり自らが企画実施に参加したり、台湾の伝統文化体験などの活動にも参加する。

対象	全学部学生
要件	英語力は問わないが、現地での研修や授業に真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立陽明交通大学(台湾・新竹市または台北市)
渡航時期	8月または9月
期間	3週間
費用	20万円程度(授業料、宿泊費、交通費等) ※その他、渡航費、海外旅行保険料、危機管理サービス、現地での食費等は別途かかります。
募集予定人数	15名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	プログラミング習得と台湾の文化(国立陽明交通大学(台湾))
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 出国と帰国は全員同じ日程で、別行動は認めない。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。
- 本プログラムに興味がある方は、下記までお問い合わせください。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。

問合せ

国際学術研究院 徳永 留美  
tokunaga@chiba-u.jp

07

文化と語学研修(国立陽明交通大学(台湾))

国立陽明交通大学にて、語学研修と文化を学ぶ留学である。語学学習においては、中国語と英語の授業に参加し実践的な語学能力の向上を図る。国立陽明交通大学の学生との交流会においては、日本の文化を紹介する機会があり自らが企画実施に参加したり、台湾の伝統文化体験などの活動に参加する。また、台湾の企業訪問に参加することで他国の産業について考えるよい機会になり得る。中国語、英語の授業は国立陽明交通大学の教員によって実施される。

対象	全学部学生
要件	英語力、中国語力ともに問わないが、現地での授業に真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立陽明交通大学(台湾・新竹市または台北市)
渡航時期	8月または9月
期間	2週間
費用	15万円程度(授業料、宿泊費、交通費等) ※その他、渡航費、海外旅行保険料、危機管理サービス、現地での食費等は別途かかります。
募集予定人数	10名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	文化と語学研修(台湾交通大学)
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 出国と帰国は全員同じ日程で、別行動は認めない。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。
- 本プログラムに興味がある方は、下記までお問い合わせください。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。

問合せ

国際学術研究院 徳永 留美  
tokunaga@chiba-u.jp

## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

08

### レジャイナ大学プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

海外協定校である自然豊かなカナダ・レジャイナ大学 (University of Regina) における3週間のプログラム。レベル別の英語研修では、カナダの多文化主義からスポーツ、生活文化にいたる幅広いトピックを取り上げ、カナダの文化や多文化理解について学びながら、英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。また、現地の学生等との交流や名所見学の機会も多く用意されている。英語で話す練習をたくさんしたい人、英語を話すことに対する不安やためらいを払拭したい人、カナダの文化に興味のある人にお勧めのプログラム。

対象	全学部学生
要件	英語力は問わないが、積極的に授業やアクティビティに参加する気持ちがあること
渡航先	レジャイナ大学 (カナダ・レジャイナ)
渡航時期	夏プログラム：8月または9月 春プログラム：2月または3月
期間	3週間程度
費用	33万円程度 (授業料、教材費、宿泊費、食費の一部、学内ジム利用、各アクティビティ等を含む) ※渡航費、海外旅行保険・危機管理サービス、食費の一部等は別途かかります。
募集予定人数	各30名程度 (最少催行人数10名)
募集時期	夏プログラム：4～5月予定 春プログラム：10～11月予定
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA (派遣)
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (4単位)

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



09

### コヴェントリー大学プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリスにおける自動車産業発祥の地であるコヴェントリーに拠点を置くコヴェントリー大学 (Coventry University) における「英語で学ぶ」プログラム。英語研修授業のほか、車産業の歴史、自動車業界におけるブランドイメージ戦略やオペレーションマネジメントの基礎、企業を成功に導くためのビジネス戦略、チームビルディング、リーダーシップ等についても学ぶ (専門知識は不要)。大手自動車メーカーへの企業訪問も予定。英語で英語以外の分野を学ぶ経験をした人、自動車産業に興味のある人、ビジネスマネジメントの基礎に触れてみたい人にお勧めのプログラム。ロンドンへの日帰り旅行 (自由行動) もあり。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象) 全大学院生
要件	IELTS 5.0相応の英語力があること (スコアの提出は求めません)。 積極的に授業やアクティビティに参加する気持ちがあること。
渡航先	コヴェントリー大学 (イギリス・コヴェントリー)
渡航時期	夏プログラム：8月または9月 春プログラム：2月または3月
期間	2週間程度
費用	32万円程度 (授業料、宿泊、平日の朝食・夕食、フィールドトリップ、ロンドン1日乗物バス、空港送迎を含む) ※渡航費、海外旅行保険・危機管理サービス等は別途かかります。
募集予定人数	各30名程度 (最少催行人数15名)
募集時期	夏プログラム：4～5月予定 春プログラム：10～11月予定
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

### 語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

10

## University of Gibraltar Study Abroad Program

<https://www.unigib.edu.gi/choose-unigib/>

ヨーロッパの南端に位置する英国領ジブラルタルについて学ぶと共に、フレンドリーな地元の人々との交流を楽しむプログラム。英語のコミュニケーション・文法のスキルを伸ばし、世界各地から集まる生徒と知り合い、更に希望者はスペイン語の初級クラスも受講可。ロックオブジブラルタルなどの歴史探訪も含まれており、休みを利用して陸続きのスペインの名所やモロッコの町タンジェを訪ねることも可能(状況に応じて変更の可能性あり)。学生寮からは、アフリカ大陸を一望することができ、その他ビーチスポーツ、タバスツアー、野生のイルカツアーへの参加やジブラルタルの猿を見ることもできる。

対象	全学部学生、ヨーロッパの言語(特にスペイン語)、文化や歴史、海洋生物に興味がある学生(令和2年度以降の入学対象)
要件	現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生。 TOEFL ITP 500、IELTS 5.0、TOEIC 550程度以上の英語力があること。満たない場合は要相談。
渡航先	ジブラルタル大学(イギリス)
渡航時期	夏プログラム: 8月下旬~9月 春プログラム: 3月
期間	夏プログラム: 3週間 春プログラム: 3週間
費用	プログラム費: 24万円程度(授業料、寮、空港送迎を含む) 航空費: 25万円程度 ※その他、オプションアクティビティ費用、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	各15名程度(最小推行人数8名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 10~11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

#### 問合せ

国際未来教育基幹  
デイビッド チェバスコ  
d.chevasco@chiba-u.jp  
d.chevasco@faculty.gs.chiba-u.jp



ジブラルタル大学

11

## ノッティンガムトレント大学プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリスのノッティンガムシャーにあるノッティンガムトレント大学で実施する2週間のプログラム。スピーキング能力向上のためのディスカッションを中心とした英語授業と、英国ならではの園芸・庭園文化について概観するプロジェクト授業を受講する。プロジェクト授業では、美しい建築と庭園の視察やアグリテックの一つである垂直農法や水耕栽培の施設見学など、実地体験を多く組み込み、園芸、庭園デザイン、農村生活などのテーマについてリサーチを行い、プログラムの最後には考察結果についてグループでプレゼンテーションを実施する。

対象	全学部学生(令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP 490点以上相応の英語力があることが望ましい。 英国の建築物、文化、歴史等に興味があること。
渡航先	ノッティンガムトレント大学(イギリス・ノッティンガムシャー)
渡航時期	夏プログラム: 8月または9月 春プログラム: 2月または3月
期間	14日程度
費用	50~60万円程度(授業料、渡航費、宿泊費含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	30名程度
募集時期	夏プログラム: 4~5月予定 春プログラム: 10~11月予定
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

12

### 西オーストラリア大学プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

西オーストラリア州の州都パースにある西オーストラリア大学で実施する3週間のプログラム。オーストラリアの歴史や文化だけでなく、英語での研究やプレゼンスキル、クリティカル・シンキング（批評的思考）についても学ぶ。また、英語の授業だけでなく、フランシス・パート博物館への訪問や、キャバーシャム・ワイルドライフ・パークへのフィールドトリップ、ホームステイを通して、歴史や自然に触れながら、授業以外でも英語でのコミュニケーションスキルを向上させることができる。

対象	全学部学生
要件	英語力は問わない。異文化理解を深めたい気持ちがあり、英語によるコミュニケーションに対する意識をなくしたい・自信を深めたい学生。
渡航先	西オーストラリア大学（オーストラリア・パース）
渡航時期	夏プログラム：8月～9月 春プログラム：2月～3月
期間	3週間
費用	60万円程度 (授業料、渡航費、宿泊費含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	40名程度
募集時期	夏プログラム：4月～5月 春プログラム：10月～11月
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA（派遣）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（4単位）

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

#### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



13

### ハワイ大学 環境問題研究プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

ハワイ大学マノア校 Outreach College における2週間の留学プログラムを中核に据え、留学前・中・後に4コマの講義及び Active Learning 形式の授業を行うものである。プログラムの特徴は次の三つである。1、現地での英語授業は、一般に日本人が不得意とされるディベートやプレゼンテーション等の発信型が中心となる。2、無目的に英語を学ぶのではなく、ハワイでの環境問題というテーマを設定し、現地で実際にそうした場所を訪れるなど、ディベートやプレゼンテーションの題材とする。3、短期の留学プログラム受講生にとって、現地の学生との交流が少ないことが時に大きな不満となるが、本プログラムでは予め訓練された現地の学生数人と少人数での交流の機会が数時間確保されている。その他、2022年度の例では、皆で現地の中学・高校を訪れ、受講生全員が日本紹介のプレゼンテーションを行うなど、交流を深めた。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学者対象)
要件	ディベートやプレゼンテーションなど、発信型の英語が中心となるので、最低でもTOEIC 600～650点程度、またはそれ以上の英語力があることが望ましい。
渡航先	ハワイ大学マノア校 Outreach College (米国ハワイ州・ホノルル)
渡航時期	2月上旬～中旬
期間	15日程度
費用	36万円程度 (授業料、渡航費、空港送迎、宿泊費含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	1クラス15名×2クラス
募集時期	6月頃を予定 ※別途学生ポータル等でお知らせします。
授業科目名	ハワイ大学 環境問題研究プログラム
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

#### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 成長度合いの測定のため帰国後のTOEIC受検を推奨
- 他にも留学効果測定のためのテストを準備

#### 問合せ

国際未来教育基幹 大西 好宣  
yonishi@chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

# 語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

## 14 キール大学プログラム

キール大学はイングランドのウェスト ミッドランズに位置し、マンチェスターとバーミンガムに近い田園地帯にあります。2021年グローバル・サステナビリティ・インスティテュション・オブ・ザ・イヤーを受賞し、全体的な学生満足度で英国のトップ10大学に入っています。このコースは4週間の言語と文化のプログラムで、コミュニケーションスキル、文化活動、ゲストレクチャーが含まれます。また、研究プロジェクトに着手し、プログラムの最後に調査結果をキールのスタッフと学生に発表します。ワールド オブ ウェッジウッド、リバプール、スランディノー、ロンドンなど、学生に本格的な英国文化体験を提供するために設計されたフィールドトリップが多数あります。学生はキャンパス内の宿泊施設で生活し、さまざまな活動を楽しんだり、あなたをサポートして案内してくれるキールの学生（バディ）と定期的に交流したりします。

対象	全学部学生（令和2年度以降の入学対象）
要件	TOEIC 350以上
渡航先	Keele University Newcastle-under-Lyme
渡航時期	未定
期間	27日程度
費用	60万円程度 (渡航費、授業料、宿泊費含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	30名程度
募集時期	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします。
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（4単位）

### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。

### 問合せ

国際未来教育基幹 Estevez Adriana  
aestevez@chiba-u.jp  
国際学術研究院 森川 セーラ  
smorikawa@faculty.chiba-u.jp

## 15 イギリス英語文化研修(オックスフォード大学)

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリス・オックスフォード大学ハートフォードカレッジにおける2週間の短期研修プログラム。日本人学生が特に苦手とするスピーキング力に重点を置いて、英語力向上を目指す。また、広い視野からイギリスの教育・文化・地理・歴史を学ぶための講義を受けたり、大学外でのフィールドトリップ（学校訪問など）を実施したりする。世界大学ランキングで7年連続1位に輝くオックスフォード大学の卓越した研究力・教育力と、1,000年近くにおよぶ豊かな歴史に、しっかりと触れてきてほしい。大学寮に宿泊し、カレッジ生が参加各学生の担当 RA（レジデント・アシスタント）を務める予定。※25「Global+ ②オックスフォード大学ハートフォードカレッジ」とは別プログラムになります。

対象	全学部学生、全大学院学生
要件	英語によるコミュニケーション能力を上げたいとの意欲を有する者ならば、英語力は問わない。英語レベルに応じてクラス分けを実施する（1クラス当たり10～15名）。
渡航先	オックスフォード大学（イギリス）
渡航時期	3月
期間	14日程度
費用	60万円程度 (渡航費、授業料、宿泊費、食費等含む) ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス等は別途かかります。
募集予定人数	40名程度（最少催行人数10名）
募集時期	10月
授業科目名	海外教育研修（教育学部開講科目）またはグローバル・アカデミー（教育学研究科開講科目）
科目区分	教育学部生：国際理解教育科目群（2単位） その他：各所属学務係に確認（2単位）

### 備考

- 日本式の英語教育を受けてきた学生を、おもな対象とする。
- 現地の学校訪問など、「教育」にフォーカスした内容を含む。
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること。
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。

### 問合せ

教育学部 ホーンベバリー（教育学部5号館7階）  
bhone@faculty.chiba-u.jp  
教育学部 梅田 克樹（教育学部1号館4階）  
umeda@faculty.chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 協働学習

### 16 グローバル・スタディ・プログラム(GSP)

[https://global-education.chiba-u.jp/course/study\\_abroad/#gsp](https://global-education.chiba-u.jp/course/study_abroad/#gsp)

千葉大学と海外協定校の学生が、英語を媒介言語としながら、特定の課題に取り組む協働学習プログラム。ホスト校とゲスト校を入れ替えて隔年で実施される。両大学の学生で混成グループを形成し、テーマに沿った講義を受け、現地調査をし、課題提起や改善策の提案をワークショップ形式で行う。専門知識・言語・文化など多様な背景の学生が、多角的観点から協働することを通して、異文化理解への気づきも高める。

対象	全学部学生 科目等履修生として登録した全大学院学生
要件	英語力は問わないが、協定大学の学生との協働学習であることを理解の上、海外あるいは国内における集中授業での学習も、事前・事後教育も真摯に取り組む意欲のある学生
渡航先	派遣：ドイツ（ドレスデン応用科学大学（HTM））
渡航時期	派遣：9月下旬
期間	2週間程度
費用	派遣：30万円程度 （渡航費、宿泊費、交通費、保険料等含む） ※その他、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	15名程度
募集時期	4月末
授業科目名	グローバル・スタディ・プログラム（GSP）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（事前教育-2単位／集中・事後教育-2単位）

#### 備考

- 履修希望者は集中授業と事前教育の両方の授業を履修すること。
- 国内実施プログラムが卒業要件としての留学となるかは、所属学部で確認すること。

#### 問合せ

国際学術研究院 コリアンピオンティエノ  
biontino@chiba-u.jp

（応募先）

（参加希望の学生は、コリアン先生にメールをしてください）



### 17 ツイン型学生派遣プログラム(ツインクル)

<http://twinkle.e.chiba-u.jp>

理系と教育・文系の学生がタッグを組み、日本が誇る先端技術・研究について科学教育の授業を開発し、派遣先国の高校生の前で授業を実施する。英語プレゼン能力向上の他、渡航前より実施される ASEAN 連携大学の学生達との交流や協働での授業開発を通し、英語コミュニケーション能力の向上が期待される。

対象	全学部学生 全大学院学生
要件	英語力は問わないが、事前授業に参加し、ASEANでの教育体験に向けた学習に積極的に取り組み、派遣先で科学および日本文化についての授業を実践すること等、事前～事後の活動に真摯に取り組む意欲のある学生
渡航先	インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア等
渡航時期	夏プログラム：9月 春プログラム：2～3月中
期間	2週間程度
費用	派遣先により15～25万円程度 （渡航費、宿泊費、交通費、保険料等含む） ※その他、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	夏プログラム：30名程度 春プログラム：30名程度
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：4～5月および10月
授業科目名	グローバルジャパンカリキュラム
科目区分	自由選択科目（所属により扱いが異なるため、各所属学務係に要確認）（4単位）

#### 備考

- 応募方法は上記HP参照（応募書類をダウンロードすること）

#### 問合せ

教育学部1号館2階ツインクルオフィス  
edu-twinkle@chiba-u.jp  
043-290-2513





## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

# 協働学習

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

18

## 台湾ローカルPBLプログラム

<https://cocp.chiba-u.jp/>

千葉大学と台湾の協定校の学生が、英語を媒介言語としながら、台湾（台北・新竹・台中・雲林・台南・高雄）の特定の地域の再生、地方創生の課題に取り組む協働学習 PBL プログラムである。両大学の学生で混成グループを形成し、テーマに沿った講義を受け、現地調査をし、課題解決のためのプロジェクト提案をワークショップ形式で行う。専門知識・言語・文化など多様な背景の学生が、多角的観点から協働することを通して、今までにない地域再生の考え方や、異文化理解への気づきを高める。

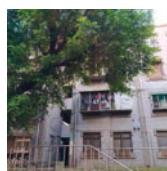
対象	全学部学生
要件	英語能力の目安としてTOEIC600点以上 台湾の協定大学の学生との協働学習であることを理解の上、台湾のPBLワークショップ、事前・事後教育を真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	台湾（台北・新竹・台中・雲林・台南・高雄のいずれか）
渡航時期	8月～9月を予定 ただし、派遣大学により時期が異なる場合がある
期間	10日間程度（派遣先により異なる）
費用	派遣先により10～20万円程度 （渡航費、宿泊費、交通費等） ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	各派遣先 5～15名程度 ただし、派遣大学により異なるため、コミュニティ・イノベーションオフィスに確認
募集時期	4月末を予定
授業科目名	台湾ローカルPBL
科目区分	普遍教育科目・地域発展科目群・地域科目（展開） （3単位）

### 備考

- 全学副専攻プログラム「ローカル・イノベーション学」指定科目

### 問合せ

コミュニティ・イノベーションオフィス  
coc-office@chiba-u.jp



国立政治大学



国立清華大学



国立雲林科技大学



東海大学



国立成功大学



国立中山大学

19

## ノルディック・ツーリズム(ラップランド大学)

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

海外協定校であるラップランド大学における、約10日間の英語によるプログラム。森と湖に囲まれたフィンランドの観光について講義を受けるとともに、Rauna Zooなどのサイトを訪れ、体験学習を通して、北極圏における観光をラップランド大学の学生とワークショップ形式で学ぶ。冬の雪の世界を体験しながら未来のツーリズムを考える。プログラムには、フィンランドの首都ヘルシンキへのフィールドトリップも含まれる。

対象	全学部学生、全大学院学生
要件	英語力は問わないが、プログラムに真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	ラップランド大学（フィンランド・ロバニエミ）
渡航時期	2月中旬～下旬頃
期間	10日間程度
費用	50万円程度 （授業料、渡航費、宿泊費含む） ※その他、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	30名程度
募集時期	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします。
授業科目名	グローバル・クリエイティブ・ワークショップ（学部） リージョナル・ツーリズム・デベロップメント（大学院）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位） 大学院共通教育（知の社会化）（2単位）

### 備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル費用補償特約への加入必須。
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない。

### 問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 社会体験

20

### グローバルボランティア

<https://global-education.chiba-u.jp/>

子ども支援、環境保護等、海外のフィールドで様々なボランティア活動に従事する。プログラムによっては、他大学の学生・社会人や他国の学生・社会人が参加する場合もある。

対象	全学部学生、全大学院学生
要件	書類選考あり。現地集合・現地解散のプログラムについては、要面接
渡航先	ベトナム、フィリピン、レソト（2023年度プログラムは、4月下旬に決定）
渡航時期	8～9月
期間	プログラムと派遣先により、10日～2ヶ月程度
費用	プログラムと派遣先により、15～35万円程度
募集予定人数	派遣先団体等により異なるため、担当教員に要確認
募集時期	4～5月頃
授業科目名	グローバルボランティア
科目区分	普遍教育科目・教養展開科目（キャリアを育てる） （事前学習-1単位/集中・事後教育-2単位）

#### 備考

- 海外プログラムは2024年度非開講。
- 国内プログラムは2023年度、2024年度非開講。
- 履修希望者は、集中と事前の両方の授業を履修すること。
- 国内実施プログラムが卒業要件としての留学となるかは、所属学部で確認すること。

#### 問合せ

国際学術研究院 佐々木 綾子  
asasaki@chiba-u.jp



21

### グローバルインターンシップ

<https://global-education.chiba-u.jp/>

海外協定校での現地語・現地文化学習と企業でのインターンシップを組み合わせたプログラムや、派遣先企業で問題解決型のインターンシップを実施するプログラム。

対象	全学部学生
要件	英語能力の目安としてTOEIC600点程度 ただしテストのスコアよりも実際の運用能力を重視する
渡航先	マレーシア、インド、香港、ハワイ、ベトナム
渡航時期	夏プログラム：8～9月（未定） 春プログラム：2～3月中（未定）
期間	2～6週間程度
費用	派遣先により15～40万円程度 （渡航費、宿泊費、VISA申請料、保険料等含む）
募集予定人数	派遣先団体等により異なるため、担当教員に要確認
募集時期	夏プログラム：4～5月（未定） 春プログラム：10月（未定）
授業科目名	グローバルインターンシップ
科目区分	普遍教育科目・教養展開科目（キャリアを育てる） （事前学習-1単位/集中・事後教育-2単位）

#### 備考

- 国内プログラムもあり。
- 履修希望者は、集中と事前の両方の授業を履修すること。
- 国内実施プログラムが卒業要件としての留学となるかは、所属学部で確認すること。

#### 問合せ

国際学術研究院 崎山 直樹  
nasastar@faculty.chiba-u.jp



## 留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

# 研究

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

22

Global+

Facebook: Chiba University English House

- ・より上のレベルの知識やスキルを身に付けたい、体験をしたい、専門性を追究したい、そんな学生向けに開発された、留学に付加価値「+」を求める学生向けのプログラム。
- ・専門性を高めるためにもう一度留学したいけれど長期では行けない学生の要望を取り込んだ内容を提供。
- ・現地の学生も参加し協働での学習や交流の機会があるほか、日本の他大学の学生が参加する場合もあり。

〔夏プログラム／春プログラム〕

- ①シェフィールド大学（イギリス）  
英語＋英国文化学習＋ London exploration
- ②オックスフォード大学ハートフォードカレッジ 学習用英語＋英国文化学習＋オックスフォード大学生との交流＋ロンドン訪問
- ③デラウェア大学（アメリカ） 英語＋米国文化学習＋米国人学生との交流＋ワシントン DC 及びニューヨーク（マンハッタン）訪問
- ④チェンマイ大学（タイ） 未定
- ⑤カスタマイズ クラブやサークルなどグループ単位での希望によりプログラムをアレンジします。そのため、募集人数、派遣先、期間、費用などプログラムの内容は調整の結果決まります。

〔通年〕

- ⑤カスタマイズ  
クラブやサークルなどグループ単位での希望によりプログラムをアレンジします。そのため、募集人数、派遣先、期間、費用などプログラムの内容は調整の結果決まります。

対 象	全学部学生、全大学院学生
要 件	プログラムによる。プログラムで提供されるテーマについて主体的、積極的にその能力を高めようとする意欲のある学生を歓迎します。
渡航先	①シェフィールド大学（イギリス・シェフィールド） ②オックスフォード大学ハートフォードカレッジ ※15「イギリス英語文化研修（オックスフォード大学）」とは別プログラムになります。 ③デラウェア大学（アメリカ・デラウェア州） ④チェンマイ大学（タイ・チェンマイ） ⑤参加グループの希望による
渡航時期	①・夏プログラム：8月 ・春プログラム：2月または3月 ②8月 ③④ ・夏プログラム：8月下旬から9月中旬 ・春プログラム：2月下旬から3月中旬 ⑤通年（参加グループの希望による）
期 間	①夏プログラム・春プログラムともに19日間 ②14日間程度 ③夏プログラム・春プログラムともに23日間程度 ④夏プログラム・春プログラムともに14日間程度
費 用	①55万円程度 ②70万円程度 ③70万円程度 ④35万円程度 ⑤プログラム内容による
募集予定人数	①夏プログラム・春プログラムともに25名程度 ②12～25名程度 ③④夏プログラム・春プログラムともに各10名程度

募集時期	①・夏プログラム：4～5月 ・春プログラム：10～11月 ②4～5月 ③④ ・夏プログラム：4～5月 ・春プログラム：10～11月
授業科目名	「Global+」で単位認定 大学院学生は要相談
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

### 備 考

- ①事前学習への参加および事後報告書の提出必須。
- ②なし
- ③④⑤Moodleに詳しい情報を掲載

### 問 合 せ

- ①②国際学術研究院 森川 セーラ  
smorikawa@faculty.chiba-u.jp

国際未来教育基幹 Watson Robert John  
robwatson@faculty.gs.chiba-u.jp

- ③④⑤国際未来教育基幹 織田 雄一  
(G1号館2階214号室)  
oda-hero@chiba-u.jp



## 千葉大学海外キャンパスプログラム(C-OCP)

<https://muic.mahidol.ac.th/eng/study-abroad/incoming-students/application-admission/>

千葉大学の海外キャンパス(タイ・マヒドン大学など)に本学教職員の指導のもと、留学先の大学の科目の履修や実践活動をするプログラム。

対象	全学部学生、全大学院学生
要件	要相談・諸要件は上記URLを参照 英語能力の目安として、留学先により異なるが、マヒドン大学の場合、TOEFL iBT 79 (うちwriting 25) 以上、IELTS 6.0 (うち writing 6.0) 以上、TOEFL ITP550以上、またはTOEIC730以上
渡航先	マヒドン大学(タイ)など本学の海外キャンパスのある大学
渡航時期	マヒドン大学の場合、9月及び1月
期間	3か月以上(マヒドン大学の場合1セメスター約3か月)
費用	留学先により異なる。マヒドン大学の場合50万円程度。奨学金有(JASSO ただし条件有)。
募集予定人数	10名程度
募集時期	マヒドン大学の場合9月留学4月、1月留学の場合8月
授業科目名	要相談
科目区分	要相談

問合せ

国際未来教育基幹 織田 雄一 (G1号館2階214号室)  
oda-hero@chiba-u.jp



## タイの社会・経済に関するフィールドスタディ

海外協定校であるタイのマヒドン大学(Mahidol University)の学生と共に、ビジネスや経済開発、貧困など国際協力課題と解決について学ぶプログラム。タイの多様な地域(都市・工業地帯、スラム、農村地域等)も訪問する。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	外国語としての英語によるコミュニケーションの基礎的スキルが重要で、TOEIC500点程度以上が必要。
渡航先	マヒドン大学(タイ・バンコク)
渡航時期	8月～9月
期間	約12日間
費用	20万円程度 (プログラム費、宿泊費、衛生面の対応費を含む) ※その他、渡航費、海外旅行保険料、危機管理サービス、食費等は別途かかります。
募集予定人数	20名程度
募集時期	4～5月予定
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

問合せ

国際学術研究院 石戸 光  
ishido@faculty.chiba-u.jp

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

25

アルゴンキンカレッジプログラム

カナダの首都オタワにメインキャンパスを置くアルゴンキンカレッジ (Algonquin College) において、「英語で学ぶ」プログラム。Entrepreneurship and Innovation (起業家精神と革新) をテーマに、ビジネスの立ち上げにおいて必要なスキルや考え方について学ぶことができるほか、現代社会が抱える問題解決に起業家がいかに貢献しているかを考察する。英語で英語以外の分野を学ぶ経験をしたい人、英語で積極的にコミュニケーションを図る力を培いたい人にお勧めのプログラム。

対 象	全学部学生、全大学院学生
要 件	英語力の目安として、TOEIC600点以上が望ましい。授業等において積極的に発言をする姿勢があること。
渡航先	アルゴンキンカレッジ (カナダ・オタワ)
渡航時期	8月頃
期 間	3週間
費 用	未定
募集予定人数	未定
募集時期	4～5月予定
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA (派遣)
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (4単位)

問合せ

学務部留学生課留学推進係  
studyabroad@chiba-u.jp



26

ソーシャル・デザイン・イニシアティブ (SDI)

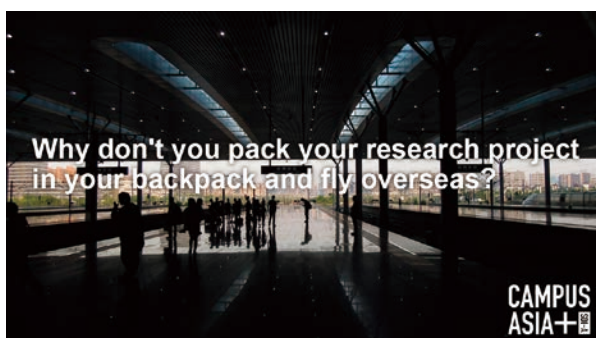
<https://socialdesigninitiative.studio.site>

本取り組みは、貧困、格差、過疎化、高齢化など、これまでのような最適解による解決が不可能な「厄介な社会問題 (Wicked Problem)」に対し、同様の問題を抱える地域を巡視し、そのことにより問題の本質、および自国の特徴を理解し、多様で俯瞰的視点から解決策を提案し実現できる「ソーシャル・デザイン・イノベーション人材」を、芝浦工業大学と連携し、両大学のグローバル・ネットワークのもと、育成するものである。具体的には、地域社会、住環境、交通、働き方など、コンテクストの深い理解が求められる社会課題を学生自ら選び、その課題を抱え海外に飛び立ち、他社会・他文化との比較により自らの社会課題を相対化し、それぞれの社会に相応しいソリューションを見出せる俯瞰的洞察力、国際的行動力を身につけた「ソーシャル・デザイン・イノベーション人材」を育成する。

対 象	全学部2～4年生、全大学院学生
要 件	英語力は問わないが、2月、8月の選考会に参加し、選考された学生
渡航先	中国、韓国、ASEAN諸国の都市から研究テーマに相応しい都市を選択
渡航時期	各自で計画
期 間	原則2ヶ月 (1ヶ月/1ヶ所×2ヶ所)
費 用	派遣先により1ヶ月6～10万程度 (渡航費、宿泊費、交通費等) ※その他、海外旅行保険加入費や現地での食費は別途かかります。
募集予定人数	春期生、秋期生合わせて12名程度
募集時期	春プログラム：1月 秋プログラム：7月
授業科目名	グローバル・デザイン・インテンシブ ソーシャル・デザイン・オンライン
科目区分	学部・大学院共通科目 (1ヶ所につき2単位)

問合せ

SDIホームページの問合せフォームより  
お問い合わせください。



千葉大学の海外協定校への交換留学プログラム。千葉大学に在学したまま、休学することなく長期間留学する。語学留学とは異なり、留学先では、おもに現地の学生に混ざって授業を履修することになる。学生自身が、自分の専門に沿った留学先、学部、科目を選ぶ必要があり、学びたいことをより深く、長期にわたり学ぶ機会が得られる。もちろん外国に長期で暮らす経験も学修と同じくらいに貴重。

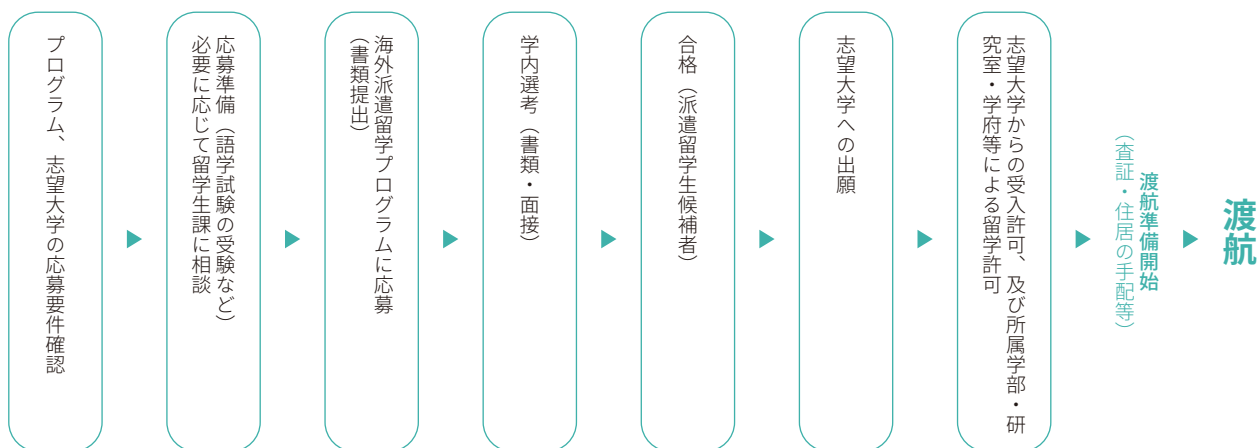
※詳細の要件などについては、募集要項を必ず確認すること。

対象	全学部学生 全大学院学生
要件	協定校が求める語学基準または「千葉大学海外派遣留学プログラムにおける語学基準」のいずれか高い方を満たしていること 「千葉大学海外派遣留学プログラムにおける語学基準」の例（留学先で英語で授業を受ける場合） TOEFL iBT 72点以上、IELTS 5.5以上、またはTOEFL ITP 530点以上（10月頃募集、2024年度秋期よりTOEFL ITP 543点以上）
渡航先	千葉大学と大学間学生交流協定を結んでいる海外協定校 ※該当年度に派遣留学生を募集している大学かは募集要項を確認すること。 ※2022年度派遣実績：イギリス、オーストラリア、タイ、スペイン、韓国、カナダ、フィンランド、スウェーデン、アメリカなど
渡航時期	協定校の学期が始まる時期（協定校により異なる）
期間	協定校が定める1学期～1学年度
募集予定人数	各協定校2名程度（協定校により異なる）
費用	80～200万円程度（渡航先と期間による） ※渡航費や生活費等。授業料は協定に基づき不徴収。
募集時期	年2回（例年5月、10月頃）※留学開始の約1年前
科目区分（単位数）	協定校で修得した単位は千葉大学において単位の認定を申請することが可能 ※詳細については、予め所属する学部等で十分に確認してください。

問合せ

学務部留学生課留学推進係：kaigai-ryugaku@office.chiba-u.jp

## 留学までの流れ



## 千葉大学海外協定校が主催する留学プログラム

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp>

千葉大学と交流協定を結んでいる海外の教育機関（海外協定校）が主催するプログラム。千葉大学留学生課留学支援室ホームページ（上記記載 URL）にプログラムの詳細を掲載する。海外協定校によってプログラム実施時期や期間が異なり、主に海外協定校の休暇期間中に1〜3週間程度の期間で実施される。語学力の向上や、その国の文化に焦点をあてたもの、専門性のあるコースから興味のある分野を選択するものなど、様々なプログラムで構成されている。

対象	全学部学生、全大学院学生 (プログラムにより異なる)
要件	海外協定校が独自に定める語学基準等の要件を満たしていること
渡航先	プログラムを開催する海外協定校
渡航時期	プログラムにより異なる
期間	プログラムにより異なる
費用	海外協定校によりプログラム費の免除や割引がある場合がある。
募集予定人数	数名（プログラムにより異なる）
募集時期	随時 (留学生課留学支援室ホームページを確認のこと)

### 備考

- プログラムへの参加が卒業要件としての留学となるかおよび千葉大学での単位が認定されるかについては、所属学部等で確認すること。
- 指定の海外旅行保険及び危機管理サービス等への加入必須

### 問合せ

【プログラムの内容・申込みに関すること】  
各協定校へ問合せください。

【単位認定に関すること】  
所属部局等の学務担当者

## SAF留学 海外で学ぶ分野別短期研修

[http://japan.studyabroadfoundation.org/apply\\_now/tanki.php](http://japan.studyabroadfoundation.org/apply_now/tanki.php)

SAF（スタディ・アブロード・ファウンデーション）は世界の名門大学とのネットワークを組織し、アジアの学生のモビリティ促進のために活動する米国の認可非営利教育機関。本研修は、SAFのリソースと研修先地域の特徴を活かし、分野に特化した内容を全て英語で学ぶフィールドスタディ型短期研修である。専門教員による講義のほか、関連機関への訪問などのフィールドトリップ、課外授業、異文化交流イベント・アクティビティ、成果発表会等により構成されており、専攻分野を問わず、海外経験がない学生も参加できる。

対象	全学部学生
要件	TOEIC (IPも可) : 450以上、TOEFL ITP 450以上、 英検2級以上、IELTS 4.5以上、Duolingo 65以上 他 ※出願時に有効なスコアが必要
渡航先	オーストラリア、アイルランド等
渡航時期	夏プログラム：8〜9月中 春プログラム：2〜3月中
期間	2〜3週間程度
費用	60〜78万円程度（渡航先、留学期間による） ・研修費、滞在費、航空費、海外旅行保険、緊急時対応サポート、現地空港送迎、一部食費等を含む。 ・航空費や燃油サーチャージ、為替レートにより変動する。
募集予定人数	プログラムによる（最少催行人数25名） SAFと提携する他大学の学生の参加もあり
募集時期	夏プログラム：4〜5月 春プログラム：10〜11月

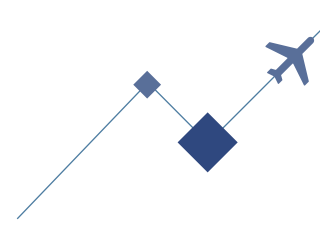
### 問合せ

【プログラムの内容・申込みに関すること】  
SAF（スタディ・アブロード・ファウンデーション）  
日本事務局ホームページ、または  
[safjapan@studyabroadfoundation.org](mailto:safjapan@studyabroadfoundation.org)

【単位認定・ENGINEサポートに関すること】  
学務部留学生課留学推進係：  
[studyabroad@chiba-u.jp](mailto:studyabroad@chiba-u.jp)



# 全学募集オンラインプログラム一覧



双方向授業による英語研修のほかに、現地の学生等との交流や協働学習、バーチャルツアーによる現地視察を取り入れる等、英語によるコミュニケーションや文化体験の機会を豊富に設け、渡航を伴う留学プログラムにおいて行う内容を可能な限り実施するよう構築されています。また、プログラム実施大学・国等の特徴を生かし、学修できるテーマも多様にそろっています。

以下のオンライン留学プログラムに関するお問合せ先は、学務部留学生課留学推進係 (studyabroad@chiba-u.jp) です。なお、実施するプログラムは Moodle にてご確認ください。

プログラム名称	国名	対象	概要・要件	期間	募集人数
バサイトマ大学	ウガンダ	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	東アフリカ自然体験プログラム。ウガンダのコーヒー生産、湿地保全に関わる活動を通じて SDGs を考察するほか、バーチャルツアーも実施する。 キーワード：ウガンダ、東アフリカ、コーヒー、湿地、SDGs ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	2週間	35名程度
国立政治大学	台湾	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	台湾の経済政策と政治について学ぶほか、コロナ対策を考察しつつ、日本における課題と解決案を考える。また、お茶文化や中国語の入門授業も行う。 キーワード：コロナ対策、お茶・食文化、台湾の経済政策、政治 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	4週間	40名程度
多様性の国、インドを学ぶ	インド	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	インドの食事、伝統芸術、社会構造、NGO の役割等について学ぶ。また、インドの日本企業訪問、現地の人々等との交流やバーチャル家庭訪問をととして、多文化への理解を深める。 キーワード：伝統芸術、IT・AI、貧困、NGO、ヨガ、ハリウッド ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3週間	90名程度
パナマ	パナマ	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	パナマ工科大学を中心とした、パナマ文化・産業体験プログラム。パナマ運河、産業、自然などを学ぶほか、パナマ国内へのバーチャルツアーや現地学生等との交流も行う。 キーワード：パナマ運河、物流、ラテンアメリカ、生物多様性 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3週間	30名程度
アルゴンキンカレッジ	カナダ	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	起業家精神と革新をテーマに、ビジネスの立ち上げにおいて必要なスキルや考え方について英語で学ぶプログラム。 キーワード：アントレプレナーシップ、起業、マーケティング ・IELTS 5.5 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。 ・英語で文献を読む力が求められる。	3週間	35名程度
レジャイナ大学	カナダ	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	英語をレベル別クラスで受講するほか、カナダ及びサスカチュワン州の地理的多様性(平野、森林、山岳、湖沼、河川等)やカナダにおける先住民についても学ぶ。現地学生や地域住民との交流あり。 キーワード：英語研修、カナダ文化体験、先住民族との共存 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。 ・英語力に応じたクラス分けを行うため、英語力は問わない。	3週間	60名程度
ヨーク大学	イギリス	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	英語によるコミュニケーション・プレゼンテーションスキル向上のための授業のほか、イギリスの文化について歴史ある街や建築物に焦点をあてて学ぶ。また、オンラインホストファミリーとの交流もあり。 キーワード：英語研修、ハリィ・ポッター、建築、英国文化 ・英語力に応じたクラス分けを行うため、英語力は問わない。	3週間	50名程度
ジャマイカ工科大学	ジャマイカ	学部2年生以上対象 (入学年度の制限あり)	ジャマイカの気候や地理、カリブの陸上や海洋生態に加えて文化などを学ぶ。ジャマイカ工科大学の学生とのオンライン交流会もあり。 キーワード：ラテンアメリカ、生物多様性、エネルギー、陸上 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3週間	20名程度

## 大学院共通留学プログラム参加対象

プログラム名称	国名	対象	概要・要件	期間	募集人数
コヴェントリー大学【渡航】	イギリス	詳細は Moodle 公開後にご確認ください。	英語研修授業のほか、車産業の歴史、ビジネス戦略やリーダーシップ等について英語で学ぶプログラム。 キーワード：英語研修、車産業の歴史、ブランドマネジメント IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。	2週間	30名程度
アルゴンキンカレッジ【渡航・オンライン】	カナダ		起業家精神と革新をテーマに、ビジネスの立ち上げにおいて必要なスキルや考え方について英語で学ぶプログラム。 キーワード：アントレプレナーシップ、起業、マーケティング IELTS 5.5 程度以上の英語力があることが望ましい。	3週間	35名程度



# 経済的サポート

留学にあたって、様々な経済的サポートがあります。制度により、支援内容や条件が異なります。本ページでは、数ある制度の中から一部をご紹介します。各制度に関する詳細や最新の情報については、ホームページ等を参照してください。

2020年4月以降に入学した学生

## ENGINE サポート（千葉大学による支援）

給付

2020年度以降の入学者に対して、初回の留学（本学が認めるもの）に限り、留学費用の一部（渡航費および留学プログラム受講料の一部）を、千葉大学が支援する制度です。

- **支援対象** 2020年度以降の入学者のうち、これまで本支援を受けたことのない者で、海外でのプログラムに参加する学生。
- **対象となる留学** 千葉大学留学プログラム。個人で独自に計画した留学。（本学が認めるもの）
- **支援回数** 在学中1回（初回）
- **支援金額** 渡航費と海外で行われる留学プログラム受講料について、上限を定めた金額  
オンライン留学プログラムの場合、渡航費分と留学プログラム受講費分を合わせた金額

支給上限金額（初回の留学に限り）

### 渡航費

（上限金額の範囲内であれば航空運賃に加え、次を含むことを可とする。空港施設使用料、出国税、現地空港税、燃油サーチャージ、航空保険料、発券手数料）

5万円

### 海外で行われる留学プログラム受講料 （本学が認めたプログラムのみ）

受講料の一部  
（プログラムによりサポート金額は異なります）

- **問合せ先** 学務部留学生課留学推進係  
E-mail: studyabroad@chiba-u.jp

※部局独自のプログラムに関しては、プログラム実施部局の学務担当窓口にお問い合わせください。  
※“ENGINE”とは、“学部・大学院生の全員留学”を目指して、留学プログラムや留学支援体制を強化するとともに、外国人教員の増員等による教育改革や留学中でも科目履修が継続出来る教育環境整備等を行うプランとして、2020年度に策定されたものです。  
※支援額は参加するプログラムによって異なります。次ページのフロー図を参考にしてください。



# ENGINE サポートフロー

**START!**

留学する!

2020年度以降の  
入学者で、  
入学後初回の  
留学である

千葉大学の  
プログラムである

YES

NO

ENGINE  
サポートなし

部局  
独自プログラム

全学向け  
プログラム  
大学院共通  
留学プログラム含む

海外協定校等と  
構築したプログラム  
または  
留学認定プログラム  
海外の大学等が  
提供する既製の  
ショートプログラム・  
有償MOOCs

個別に計画した留学  
オンラインによる  
国際学会等も含む

渡航

海外協定校等と  
構築したプログラム  
または  
留学認定プログラム  
海外の大学等が  
提供する既製の  
ショートプログラム・  
有償MOOCs

オンライン  
渡航

オン  
ライン

オン  
ライン  
渡  
航

ENGINEサポートあり  
渡航費(上限5万円)  
のみ支援分を充当

ENGINEサポートあり  
渡航費(上限5万円)  
のみ

ENGINEサポートあり  
渡航費(上限5万円)  
+プログラム受講料の  
一部

※オンラインの無償プログラム(大学院生)については、ENGINEサポートなし。次回留学時にENGINEサポートを受けることが可能。

# 経済的サポート

全ての学年

## 日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣)

給付

千葉大学在学中に千葉大学の協定校に派遣 (短期・長期) するプログラムにおいて、資格・要件を満たす学生に奨学金を支援する制度です。

- **奨学金対象留学期間** 31日以上1年以内 (一部過年度採択プログラムのみ8日以上1年以内)
- **奨学金額** 月額6万～10万円 (地域により異なる)  
さらに一定条件を満たした場合は、渡航支援金13万円または16万円を加算
- **募集対象** 全学部学生、全大学院学生
- **問合せ先・応募先** 各プログラム担当者
- **参考 URL** [https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_a/haken/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html)

※この奨学金は学生からJASSOへ個人で申し込みをするものではありません。

※この奨学金は、千葉大学の留学プログラムの一部で受給可能です。詳細は対象となるプログラムの担当者に確認してください。また、どのプログラムが対象となっているかを知りたい場合は、留学生課留学生企画係 (dgd2197@office.chiba-u.jp) にお尋ねください。

## 日本学生支援機構 (JASSO) 第二種奨学金 (短期留学)

貸与

千葉大学在学中に、海外の大学・大学院・短期大学に短期留学をする学生を対象にした貸与型の有利子の奨学金制度です。学長の推薦を得て短期留学をする前に申込む「予約制度」となっています。

- **奨学金対象留学期間** 3ヶ月以上1年以内 (ダブルディグリープログラムで学位取得に1年以上の期間を必要とする場合は2年以内)
- **貸与月額** 学部学生：(月額) 2万円・3万円・4万円・5万円・6万円・7万円・8万円・9万円・10万円・11万円・12万円の選択制  
大学院学生：(月額) 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円の選択制
- **募集対象** 全学部学生、全大学院学生
- **申込資格** 次のいずれかの条件で留学する場合
  1. 千葉大学の学生交流に関する協定に基づく留学であること
  2. 留学により取得した単位が千葉大学の単位として認定される留学であること
  3. 大学院在籍中の学生の研究のための留学 (研究留学) で千葉大学長が有意義と認めた留学であること (大学院学生の場合)
- **問合せ先・応募先** 学務部学生支援課 生活支援係
- **参考 URL** [https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/2shu\\_short/index.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/2shu_short/index.html)

# 経済的サポート

## その他の奨学金

給付

貸与

その他、私費留学生のための奨学金を、民間団体や地方自治体等が募集している場合があります。以下のホームページを参考にしても良いでしょう。

- 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援サイト「海外留学のための奨学金」  
<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>
- 千葉大学留学生課留学支援室ホームページ「【学外】留学に関する様々な情報（奨学金）」  
<https://www.ryugaku.chiba-u.jp>



# 留学にあたって必要なこと

## 危機管理について ～自分の身は自分で守る～

海外では、言語や気候だけでなく、生活習慣や交通ルールなど、日本と異なることがたくさんあります。そのため、海外においては「自分の身は自分で守る」ことを十分に認識して、自分自身で留学先の治安状況や渡航先情報を事前に熟知し、日本にいたるときとは意識を切り替えて事件・事故を防ぐことが必要です。

プログラムへの申請・渡航にあたっては、プログラムの内容はもちろん、本学が作成する「海外安全ハンドブック」や、外務省ホームページその他の内容を確認し、万が一、事件・事故等に巻き込まれてしまった場合の緊急時に最初に連絡する場所（留学プログラムごとに異なります。プログラム担当教職員の指示に従ってください。）やその他連絡先、さらに最新の渡航先情勢などを十分把握しておきましょう。

また、海外滞在中も常に最新の必要な情報を収集することが大切です。海外での予期しないトラブルに巻き込まれた時に解決するのは自分自身です。慌てずに対応できるよう、以下の情報サイトを折々に必ず確認して、常に最新の情報収集を行うよう心がけてください。

- 外務省 海外安全ホームページ  
<https://www.anzen.mofa.go.jp>
- 外務省 世界の医療事情  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>
- 厚生労働省検疫所  
<https://www.forth.go.jp/index.html>
- 世界保健機関（WHO）  
<https://www.who.int/en/>
- 外務省発行「海外安全虎の巻」  
<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>
- 国立感染症研究所  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/>
- 外務省 在外公館リスト  
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>
- 千葉大学「海外安全ハンドブック」（千葉大学留学生課留学支援室ホームページ）  
<https://www.ryugaku.chiba-u.jp>

# 留学にあたって必要なこと

## 海外渡航登録について

テロや自然災害等の危機事象が発生した際、現地の日本国大使館は、外務省への登録情報をもとに、邦人の安否確認や援護を行います。自分が海外渡航・在留中であることを知らせるために、また、海外での思わぬトラブルを未然に防ぐために、渡航期間に応じた外務省への登録を必ず行ってください。登録すると、最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール等、リアルタイムで現地の安全情報を受け取ることもできます。

- **たびレジ（渡航期間が3か月未満の場合）**  
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>
- **オンライン在留届（渡航期間が3か月以上の場合）**  
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

## 危機管理サービスと海外旅行保険等について

渡航に先立ち、渡航期間をとおして有効となる海外旅行保険及び危機管理サービスに必ず加入してください。

海外旅行保険は、病院での治療費用や、他人の物品の賠償責任にかかる費用の負担等、金銭的な損失を埋めるために必要となるものであり、危機管理サービスは、渡航先で医療機関の受診が必要となった際のサポート（医療機関の紹介、医療通訳の派遣等）や生活サポート（パスポート紛失、盗難等の被害にあった際の対応支援等）等について、24時間体制で日本語による支援を提供するものです。

本学では、留学プログラムごとに、海外旅行保険および危機管理サービス提供会社の指定を行っていることがありますので、加入にあたっては、プログラム担当教職員の指示に従ってください。（危機管理サービスについては、本学では日本エマージェンシーアシスタンス（EAJ）（留学生危機管理サービス（OSSMA）と、株式会社JTB（留学生トータルサポートプログラム）の2社と契約を締結しています。）

なお、海外旅行保険について指示がない場合は、ご自身で日本損害保険協会「損害保険Q&A 海外旅行傷害保険とは」(<https://soudanguide.sonpo.or.jp/body/q080.html>)などのサイトで補償内容を調べるなどして、適切な保険を確保するようにしてください。

また、3か月以内の海外留学については、キャンセル費用補償特約への加入が必須となっています。

契約・加入する海外旅行保険の内容（補償対象や免責事由等）や危機管理サービスの内容は、ご家族にも必ず確認してもらいましょう。

## 健康診断について

学生の皆さんは、千葉大学学生通則により、健康診断の受診が定められています。未受診の場合や、健康上問題があると考えられる場合には、留学プログラムに参加できないことがあります。総合安全衛生管理機構による健康診断は、必ず受診してください。詳細は総合安全衛生管理機構のホームページ (<https://hschome-gw.hsc.chiba-u.jp/>) をご覧ください。また、必要に応じて既往歴や渡航先を踏まえ、かかりつけの医師や外部医療機関などと相談の上、予防接種を受けるようにしてください。



- 総合校舎・国際教養学部
- 教育学部
- 文学部・法政経学部
- 理学部
- 工学部

海外留学ガイドブック

# 2023-2024

千葉大学の多様な留学スタイル

あなたはどこで？

何を学ぶ？

Hsinchu  
TAIWAN

Chiang Mai  
THAILAND

Burgundy  
FRANCE

POOLE  
U.K.

Lapland  
FINLAND

BEIJING  
CHINA

NOTTINGHAM  
U.K.

PERTH  
AUSTRALIA

EDMONTON  
CANADA

**RISING**

skipwise

**ENGINE**  
CHIBA UNIVERSITY  
SINCE 2020

CHIBA UNIVERSITY

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33  
[www.chiba-u.jp](http://www.chiba-u.jp)



Copyright (C) 2023 Chiba University. All Rights Reserved.

SYDNEY  
AUSTRALIA

OTTAWA  
CANADA

COVENTRY  
U.K.